

港区港南地域連合会理事会(第91回) 議事録

日 時 : 平成27年12月8日(火) 午後7時 ~ 午後8時30分

場 所 : 港南区民協働スペース2階 多目的室

出席者 : 計 23団体(40名)

品川駅港南口町会(谷田)、港南町会(大島、野口)、光シャンブル品川管理組合(井口)
港南三丁目アパート自治会(福島)、シティハイツ港南自治会(飯塚)
港南三丁目第2公団自治会(南)、パークタワー品川ベイワート管理組合(長谷川、松田)
港南三丁目第2アパート自治会(佐藤)、都営港南四丁目自治会(塚田、望月)
港南四丁目第2アパート自治会(松丸、佐々木、細谷、池田)、シティタワー品川(上原)
TOKYO SEA SOUTH ブランフェール管理組合(金子)
グランシティ天王洲アイル管理組合(佐藤)
芝浦港南地区総合支所(浦田総合支所長、高嶋管理課長、山本協働推進課長、
若井区民課長、村上まちづくり担当課長、中澤協働推進係長)
港区教育委員会事務局生涯学習推進課(森川、他1名)
港南中学校(渡辺校長、相田副校長)
港南小学校(近藤副校長、布袋PTA副会長、杉原)
港南中高生プラザ(加藤館長)、たかはま保育園(三野園長)
港南いきいきプラザ(鈴木館長)、アカネ・ハリマグループ(山口、三浦)
芝浦工業大学(平井)、国土交通省航空局(丹呉、藤岡)

要 点 :

- 12月の「こうなんふれあいクリーン作戦」は、12月26日(土)午前10時から実施する。
- 1月の理事会後、新年懇親会を開催する。(会費 1,000円)

【港区等からの連絡・確認事項】

- 平成28年元日の朝、都立芝浦ふ頭公園が午前6時から開放され、初日の出を見ることができる。日の出の時間は、午前6時50分。
- 平成28年1月9日午前10時から、みなとパーク芝浦区民協働スペースで、「『遊育』という名の教育」をテーマに公開講座を開催する。
- 港南小学校PTAコーラス同好会が、1月16日(土)12時15分から、港南小学校2階「こうなんホール」で10周年記念コンサートを開催する。
- 芝浦工業大学では、28年1月から、第2東雲ビル(港南3-4-27)半地下事務所の改修工事を行い、平成28年度から、「(仮称)芝浦まちづくりセンター」として模型の展示やまちづくり講演などの活動を始める。
- 羽田空港の国際線増便に関するオープンハウス型の説明会を1月24日(日)~26日(火)に、情報提供と対話の場を2月8日(月)に開催する。

【議事の概要】

冒頭、大島会長より、『この一年間、港南地域連合会では、より良い地域共同体を築くために力を合わせ、着実に成果をあげてきた。これからも、行政とも協力しながら地道な活動を進めていきたい』旨の挨拶の後、議事に入った。

一 芝浦中央公園近況報告（報告者：三浦）

- 1 年末年始は、12月31日から1月3日までが休園日となる。
- 2 12月12日(土)午後1時から、「第3回犬のしつけ教室」を開催する。
- 3 芝浦中央公園では12月26日(土)午後1時から、港南緑水公園では12月27日(日)午後1時30分から、「門松作り教室」を行う。

一 港南小学校PTAコーラス同好会10周年記念コンサート（報告者：杉原）

港南小学校PTAコーラス同好会が、発足10周年を迎えるにあたり、学校公開日の1月16日(土)12時15分から、港南小学校2階「こうなんホール」で記念コンサートを開催する。

一 芝浦工業大学のまちづくりセンタープロジェクト工事について（報告者：平井）

芝浦工業大学では、大学と地域の連携を進める「地(知)の拠点整備事業」の一環として、「(仮称)芝浦まちづくりセンター」プロジェクトを進めており、①ジオラマ模型の制作、②まちづくり情報のアーカイブ化、③倉庫リノベーションによるセンターの開設・運営を計画している。

平成28年1月から、第2東雲ビル(港南3-4-27)半地下事務所の改修工事を行い、平成28年度から、模型の展示やまちづくり講演など、まちづくりに向けた活動を始動する。

- 資料に「芝浦地域」と表記されているが、「芝浦港南地域」と表示されたい。
⇒ 承知した。

一 羽田空港の国際線増便についての第1フェイズの結果と今後の進め方

(報告者：丹呉)

第1フェイズとして、8月27日～29日にオープンハウス型の説明会、9月16日に情報提供と対話の場(ワークショップ)を開催し、その概要を、前回の理事会で報告した。その際、今後の進め方として、飛行経路や騒音の状況などの説明を受けた後に、情報提供と対話の場を開催すべきとの意見があったので、12月16日(水)に予定していた情報提供と対話の場の日程を変更し、2月8日(月)に開催することとし、その前の1月24日(日)～26日(火)にオープンハウス型の説明会を開催する。

- 「情報提供と対話の場」といいながら、対話の場になっていないのが問題だと申し上げている。今後、どのように対応するのか。
- 国土交通省で考える「対話」とは、どういう意味なのか、説明されたい。

- 前回の理事会で配付された「概要」には、ワークショップ方式の運営が問題だとの意見が記載されていなかったため、修正を求め、今日の資料は、修正されたものとなっているので、しっかりと受け止めてもらいたい。
- オープンハウス型の説明会やワークショップでなく、大規模施設の工事説明会のように、全員を集めて計画内容を説明して参加者の意見を聞く方式に改めるべきだ。
 - ⇒ 住民どうしが自由に意見を交換し、意見を共有できるようワークショップ方式を導入した。出された意見についてのフィードバックが大切なので、次回には、工夫したい。
- 騒音の状況を体験させるというのが、そんなのは、大井ふ頭に行けば、いつでも体験できる。
- 国土交通省に都合のよい情報だけを提示して、意見を求めている。住民が知りたい情報を全て示して、意見を求めるべきだ。
- 前回の理事会に提供された概要には、いくつかの重要な意見が記載されていなかったため、ワークショップに出席した人に状況を確認し、以下のように追記修正するよう求めた結果、今日配付された概要は、そのとおりの記述となっている。
 - これらを含め、出された意見に対する国土交通省の見解を示し、再度議論していくことが、対話になるのではないのか。

【追記修正の内容】

■ 必要性について

- ・ 「南風案2」を唯一の検討案のごとく説明されていたが、参加者が入手した「南風案1」を合わせて検討した結果、「南風案1」には賛成できるが、「南風案2」には賛成できない。

【実現方策について】

- ・ 実際の騒音がどの程度になるのか実感できないので、同様の状況にある「伊丹空港」や「福岡空港」を視察することを検討願いたい。

【検討の進め方について】

- ・ 詳細な地図による説明がなく、参加者が持参した地図をもとに検討を行った。これからは、具体的な空路が分かる詳細な地図を提供されたい。
- ・ 委託業者である三菱総研の職員がワークショップをリードしていたが、恣意的な結論になることを危惧する。参加者が主体的に進めるか、国土交通省が責任をもって進めるべきだ。

◎ 今日出された意見は、それぞれもったもな内容であり、これらの意見を十分に踏まえて、今後、進めて頂きたい。

一 港区教育委員会事務局からの報告（報告者：森川）

1 港区生涯学習「出前講座」について

区民が主催する学習会などに港区の職員を講師に派遣して、区政の取組みを分かりやすく説明する講座を開設した。

対象は、参加者が10名以上で、主催者が会場を確保する。テーマは47項目だが、特製メニューもあり、マイナンバー制度などもテーマとなる。

2 「まなび屋」について

5人以上のグループなら、ボランティア講師を招いて多様な講座（57講座）が無料で学べる。会場はグループで手配し、講師謝礼は無料だが、教材費・講師の交通費は、グループの実費負担。

一 芝浦港南地区総合支所からの報告事項等

はじめに、浦田総合支所長より『11月26日に開会した港区議会第4回定例会が12月4日に閉会した。開発が進み、人口増が続く港南地域の住民に情報を十分に伝えるべきとの質問があり、区長は、港南地域連合会がしっかりと機能しており、連合会などを通して、緊密な情報交換に努めていると答弁した。また、昨日は、「安全で安心できる港区にする条例」に基づく表彰式があり、港南防災ネットワークが表彰され、区長との懇談では、飯塚会長から港区総合防災訓練の取組等の披露があった』等の報告があった。

1 個人番号カードを本人が受け取ることが困難な場合の対応

（報告者：若井区民課長）

心身の状況等により、来庁して個人番号カードを受け取ることが困難な場合は、任意代理人が受け取ることができる。

2 港区プレーパーク事業（公開講座）（報告者：村上まちづくり担当課長）

平成28年1月9日午前10時から、みなとパーク芝浦区民協働スペースで、『遊育』という名の教育』をテーマに公開講座を開催する。

港区では、プレーパーク事業を開始して5年になるが、来年度からは住民主体のプレーパークとするため、ボランティア組織に運営をお願いすることになっており、プレーパークの運営サポートやプレーリーダーに関心のある方を募っている。このため、プレーパークの運営等の活動に興味のある方を対象に、今年度中に5回の講座を予定しており、この公開講座が、第1回目の講座となる。

3 都立芝浦ふ頭公園の開放について（説明者：高嶋管理課長）

平成28年元日の朝、都立芝浦ふ頭公園が午前6時から開放され、初日の出を見ることができる。当日の「日の出の時間」は、午前6時50分頃。

4 台場地区クリーンアップキャンペーンの実施結果について（説明者：山本協働推進課長）

12月3日（木）に実施した台場地区クリーンアップキャンペーンには、87名の参加があった。

5 インフルエンザ及びノロウイルス対策について（報告者：高嶋管理課長）

インフルエンザの発症ピークは2月、ノロウイルスは12月がピークを迎える。手洗いとうがいを励行して、冬を健康に過ごしてもらいたい。

6 平成27年12月 芝浦港南地区の人口・世帯数（説明者：山本協働推進課長）

港南地区の人口は20,602人、世帯数は9,311世帯。うち、0歳から14歳までの年少人口は、3,571人、65歳以上の老年人口は、2,976人。

○ 自転車シェアリングポート増設の状況はどうか。また、東京都が、港区はじめ4区合同でポートの設置運営をすると聞いているが、どのような状況か。

⇒ 港南地域でのポート増設は、思うように進んでいないが、芝浦一丁目に新設した。4区合同の件は、一週間以内に東京都からプレス発表される予定だ。

一 港南中学校からの報告（説明者：渡辺校長）

- ・ 現在、三者面談を実施中で、特に3年生は、受験校を決定し、12月15日は、各高校の入試相談日となっている。
- ・ 学社融合ということで、学校と社会が一体となることで、自治会・町会の活性化が図られ、街全体が活性化するとされている。港南中学校では、総合防災訓練や東京海洋大学との連携を深め、又、地域のお祭りなどにも生徒たちが積極的に参加することで、自分自身の充実感や達成感を得ており、このような取り組みを続けていきたい。
- ・ 昨年11月に行われた港区内10校の英語スピーチでは、港南中学校が1位から3位までを占め、今年も、1位と3位になり、スポーツ面でも女子リレーで優勝するなど、めざましい活躍をしている。
- ・ 港区は学校選択制を採用しており、港南小学校の卒業生のうち、半分は私立中学校に進学している。来年度は、学区内156名、学区外1名が、学校説明会に来校した。

一 港南小学校からの報告（説明者：近藤副校長）

- ・ 12月3～5日は「Winter Festa」と称する学習発表会を開催した。各学年のテーマを決め、1年生(英語) 2年生(地域) 3年生(日本語) 4年生(福祉) 5年生(日本の美しさ) 6年生(未来の自分に向かって今できること)をテーマに学習成果を発表した。
- ・ 11月のクリーン作戦には、2年生約200人が参加したが、自分たちが住んでいる街を良くすることに参加できたと満足感をおぼえていた。
- ・ 就学児検診を実施したが、来年度の新入生は200人を超え、7学級になることも想定される。

- 一 プラリバからの報告（説明者：加藤館長）
 - ・ 11月28日に、第3回プラリバースディを開催した。400名を超える参加者があり、地域の人にも数多く参加頂いた。
 - ・ 水曜日の午後3時頃からが一番利用者が多く、乳児におやつを食べさせる場所も、アレルギーなどへの配慮もあり、やりくりしている状況だ。
 - ・ 学童クラブは定員もあるが、来年度は、もう少し増える見込みだ。
- 一 たかはま保育園からの報告（説明者：三野園長）
 - ・ プラリバースディには、保育園の園庭を開放した。
 - ・ 港南小学校の「Winter Festa」には、2年生が、たかはま保育園を紹介してくれた。
 - ・ 12月は延長保育の要望が多く、40人を超える園児を午後7時30分までお預かりしている。
 - ・ 12月30日まで、年末保育として他園の乳幼児を含め30人の保育を行う。
- 一 港南いきいきプラザからの報告（説明者：鈴木館長）
 - ・ 11月15日に「絆」をテーマに実施した第6回ゆとりーむ祭りには、500人近くの参加者があり、特に、子どもの参加者が多くなった。又、外国人(3か国)も参加し、「ゆとりーむ」は老人の出入りが多いので、病院と思っていたと言われた。
- 一 港南防災ネットワークからの報告（説明者：飯塚会長）
 - ・ 昨日、港区長から「安全で安心できる港区にする条例」に基づく表彰状と記念品を頂戴した。これも、ひとえに地域の皆様のご協力のお蔭である。その後、高輪消防署長と懇談する機会があったが、署長から、賞状と記念品をしばらく預からせてほしいとの申し出があり、19日の忘年会の時に、お持ち頂くことになっている。
- 一 経過報告（報告者：南事務局長）

11月の理事会以降における地域活動の主な事項として、11月28日の港南ふれあいクリーン作戦の実施結果等について報告した。
- 一 12月の「港南ふれあいクリーン作戦」について（説明者：南事務局長）

12月の『港南ふれあいクリーン作戦』は、暮れも押し詰まっているが、12月26日(土)午前10時から実施する。
- 一 第6回港南ふれあい桜祭について（報告者：南事務局長）

第6回港南ふれあい桜祭りを準備するにあたり、今年度の組織体制と模擬店の出店状況を資料として説明し、次回以降の理事会で、これらの点と協賛金の取り扱いについて、次回以降の理事会で協議したい旨の説明を行った。
- 一 その他（報告者：南事務局長）

1月の定例理事会後、新年懇親会を開催する。（会費 1,000円）

以上